

指定管理導入施設実績評価シート（平成25年度）

施設所管課

産業観光部 商工労働政策課

| | |
|--------------|--|
| 施設名 | まちなか交流館 |
| 指定管理者 | HCCグループ・浜大津観光協会共同事業体 |
| 指定期間 | 平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日 |
| 指定管理料 | 年額 8,750,000円 (総額 43,924,000円) |
| 設置目的 | 大津の文化と歴史を生かした街並み博物館通りを形成し、街並みに魅力と活力を与え、もって商業と観光の振興を図る。 |
| 業務内容 | 1. 大津市街並み博物館条例第3条第2号及び第3号に規定する事業の実施に関する業務 2. 大津市街並み博物館条例第4条第1項に掲げるコミュニティホール及び商業体験スペースの使用の許可に関する業務 3. 交流館の施設及び設備の維持管理に関する業務 |

| | | | | | | |
|--|------------------------|-----------|----------|---|-----------|----------|
| 主な成果 <small>(自主事業含む)</small> | 使用料収入 | 目標 | 400,000円 | ⇒ | 実績 | 331,680円 |
| | 稼働率 | 目標 | 100% | ⇒ | 実績 | 100% |
| | 利用者数 | 目標 | 46,800人 | ⇒ | 実績 | 44,562人 |
| | 【主な自主事業実施による成果】 | | | | | |
| 自主事業については、地域交流および世代間交流を目的に、15事業、54回実施。延べ503名が参加。 | | | | | | |

| | | |
|-------------|-------------|---|
| 総合評価 | I～IVによる総合評価 | 総合評価コメント |
| | B | 概ね事業計画書どおりに事業を実施できていること、及び、自主事業の積極的な実施により、賑わいの創出が図られていることは評価できる。今後は、商業体験スペースにおける商業体験事業について、積極的な事業展開に努めるとともに、地域住民との連携を図りながら、さまざまな世代が交流する拠点施設を目指し、各事業を実施していただきたい。 |

| | 評価項目及び評価の視点 | 確認資料 | 自己評価 | 所管課評価 |
|---|---|------------------------|------|-------|
| I 実施体制 | 施設の設置目的の達成 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。 | 事業計画書、事業報告書 | B | B |
| | 職員の勤務実績・配置状況・労働条件 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 障害者の雇用促進に努めていたか。 | 事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査 | B | B |
| | 職員の研修 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。 | 事業計画書、事業報告書、研修資料等 | B | B |
| | 法令等遵守 関係法令、条例等を遵守していたか。 | 仕様書、関係書類等、実地調査 | B | B |
| | 個人情報保護・情報公開 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。 | 協定書、管理方法（実地調査） | B | B |
| | 管理記録 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。 | 日報、点検結果等関係書類、実地調査 | B | B |
| | 連絡体制 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。 | 事業計画書、事業報告書等関係書類 | B | B |
| | 緊急時対応 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。 | 事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル | B | B |
| 《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】 | | | B | B |

指定管理導入施設実績評価シート（平成25年度）

| 評価項目及び評価の視点 | | 確認資料 | 自己評価 | 所管課評価 |
|---|--|---------------------------------|------|-------|
| II 内容・水準 | 施設管理 開館日、開館時間を遵守していたか。 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。 | 事業計画書、日報 | B | B |
| | 利用状況 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。 | 事業計画書、事業報告書 | B | B |
| | 利用者対応 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。 | 業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査 | B | B |
| | 事業運営 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 | 事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査 | B | B |
| | 維持管理 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。 | 仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査 | B | B |
| | 情報提供 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ホームページの管理は適切に行っていたか。 | パンフレット・ホームページ等、実地調査 | B | B |
| | 環境配慮 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。 | 関係書類、実地調査 | A | A |
| | 意見・要望・苦情 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。 | 事業計画書、事業報告書、日報、アンケート | B | B |
| | 利用者アンケート 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。 | 事業計画書、アンケート、実地調査 | B | B |
| 《II 総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設9項目】 | | | B | B |
| III 収支等 | 経理事務 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っていたか。 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。 | 預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等) | B | B |
| | 収支状況 予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなっているか。 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。 | 事業計画書、事業報告書 | B | B |
| | 経費節減の取組 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。 | 仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査 | B | B |
| | 《III 総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】 | | | B |
| IV その他 | その他 | | | |
| | 《IV 総括》 その他に関する評価【当施設 項目】 | | | |

| | |
|------------------|---|
| 特記事項等 (課題・成果) | 【指定管理者】 特に無し |
| | 【施設所管課】 商業体験スペースの、更なる有効活用についても検討されたい。 |

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

```

    graph LR
        A[指定管理者自己評価] -- 提出 --> B[所管課評価]
        B -- 通知 --> C[指定管理者]
        C -- 送付 --> D[行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)]
    
```